

考動・躍動・感動

日々の生活の中で！～給食の時間～

クラス	A	B	C	D	E	F	G	H
平均時間	17' 10"	18' 12"	15' 10"	13' 48"	14' 48"	13' 36"	13' 30"	15' 36"

【給食の準備かかった5日間の平均時間】

室長会から『給食の準備の時間を短くしよう!』という提案・呼びかけがあってから、1週間が経ちました。上に先週末現在での各クラスの平均準備時間を載せました。もちろん配膳室までの距離の違いや、クラスによっては4時間目が移動教室の授業の時などがあるので、一概に比較はできませんが、先生はここに表れてくる『差』は、それだけではないと思います。先生はこれまでに全クラスで給食を一緒に食べてきました。その中で、準備が進まないクラスの特徴は、



○給食当番が白衣を着て、食器やおかずなどを取りに行くまでが遅い。

→給食当番が、『自分が給食当番だ!』という意識が低い。

○自分の仕事が終わったら遊んだりしゃべったりしている給食当番がいる。

→「みんなで協力してやろう!」という気持ちがない。

○給食当番以外の方が、なかなか席に着かない。

→配膳に手間取ってしまう。

などがあります。どちらもできて当たり前のことですが、その当たり前のことがなかなかできていない現状があるのです。『食べる時間をしっかり確保してほしい!』というのが先生たちの強い願いです。それは、保健の授業でも少し触れましたが、『食べること』ということは生理的欲



求であり、人間が生きていく基本的レベルの欲求です。その欲求が十分に満たされなくなると、心身のバランスが崩れてしまいます。小学校に比べると中学校の準備の時間は10分間短くなっています。それは10分間短くなくても、中学生なら協力をして準備・後片付けをすることができるかと判断しているからです。『たかが給食の準備なのに…』と思うかもしれませんが、されど給食の準備です。行事だけがクラスの団結の場・協力をする場ではありません。こういった日々の生活の当り前のことが、しっかりできるクラス・人になってほしいと思います。

【今週の主な予定】

27日(水) 5時間授業 ※部活なし

28日(木) 5時間授業 ※部活なし

29日(金) テスト個票配布

